

市民まちづくり会議（市民ワークショップ） 概要

～協働の飛躍のための市民と職員のプラットフォームづくり～

●検討テーマ 今後 10 年間の重点施策として「まちづくり戦略（総合戦略）」を検討

- 「基本目標① しごとをつくり、安心して働けるようにする」
- 「基本目標② 新しい人の流れをつくる」
- 「基本目標③ 若い世代の結婚・出産・子育ての希望をかなえる」
- 「基本目標④ 時代にあった地域をつくり、安心な暮らしを守る」

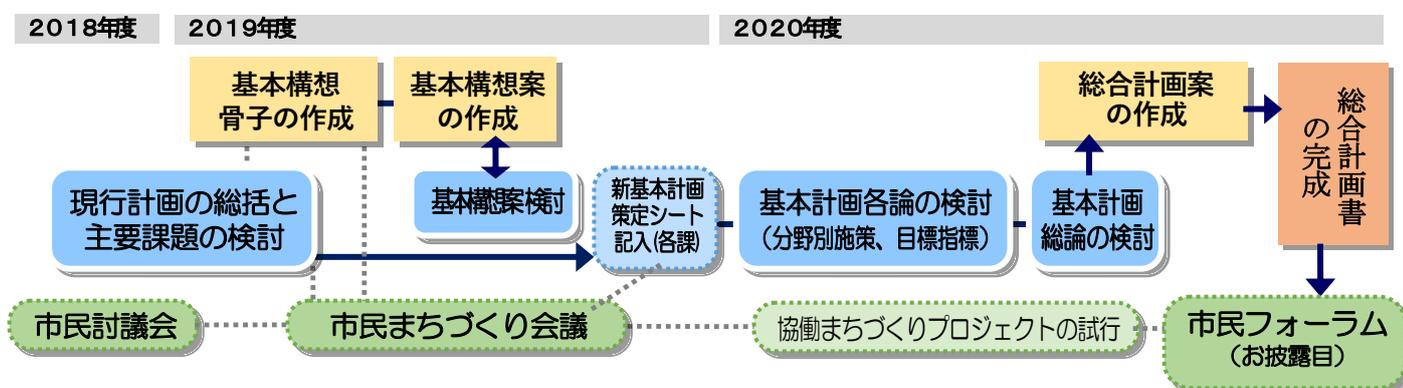
●成果の反映

庁内での検討資料（現計画及び総合戦略の総括・評価結果、基本構想骨子等）及び、平成 30 年度「市民討議会」での議論を踏まえて…

- ①まちづくり戦略の検討材料にする（課題や協働事業アイデアなどに一部反映、囲み記事的に抜粋）
- ②資料編「（仮称）公民連携、協働まちづくりプロジェクト」として掲載

※公民連携の協働アクション、協働を促進するための仕組み（制度、支援メニュー）への一部反映

●計画策定の概略スケジュール



●参加者 37名（男性27人、女性10人／最年少19歳、最年長80歳）

（10歳代1人、20歳代3人、30歳代11人、40歳代11人、50歳代4人、60歳代5人、70歳代1人、80歳代1人）

- | | |
|---------------------|---------------------|
| ・市民討議会に参加した市民 | （⇒新たな担い手）11名 |
| ・市民登録制度登録者 | （⇒新たな担い手）10名 |
| ・市広報等による公募 | （⇒新たな担い手）5名 |
| ・関連する活動を行っている市民活動団体 | （⇒アイデア実践の受皿、けん引役）1名 |
| ・若手職員PTメンバー | （⇒参加者のフォロー）10名 |

●講師 四日市大学 副学長（総合政策学部教授）小林 慶太郎 先生（第1回 8/31）

1969年生まれ。慶應義塾大学大学院在学中より、藤沢市オンブズマン専門調査員や、(財)地方自治研究機構研究員を務め、自治体行政の抱えている問題点の調査や、地域振興・広域行政などに関する調査、各種の計画・構想の策定などを手がける。2001年4月に本学着任後も、政治学や地方自治論、マイノリティ政策などの講義を担当する傍ら、地方自治体の職員研修の講師、地域づくり等に関わる講演会・シンポジウムの講師や、コーディネーター・パネリストなどを、各地で務めている。

（株）sonraku 代表 井筒 耕平 さん（第3回 10/19）

1975年愛知県岩倉市生まれ。2001年北海道大学大学院水産学研究科修士課程終了。2011年名古屋大学大学院環境学研究科博士課程単位取得満期退学。博士（環境学）。備前グリーンエネルギー株式会社、美作市地域おこし協力隊を経て現職。岡山県西粟倉村で薪工場の運営、薪・丸太ボイラー導入コーディネートを行い、実践的な木質バイオマス利用を進めつつ調査研究やSNS発信を行う。2015年、閉鎖していた「あわくら温泉元湯」を再生し、開業。

●スケジュール

回	日程	内容
①	8月31日(土)	ガイダンス、総合計画に関するレクチャー、まちや暮らしの変化について意見交換
②	9月21日(土)	総合戦略(近年の重点的な取組)の成果・課題についてふりかえり
③	10月19日(土)	持続可能なまちづくりや公民連携などに関するレクチャー、意見交換
④	11月2日(土)	新たなまちづくり戦略の検討①
⑤	11月30日(土)	新たなまちづくり戦略の検討②
⑥	12月14日(土)	公民連携による協働アクションの市民提案